

# 課題実習 ガイダンス

## 1. 課題実習について

1 日目の講義を受け、次回の演習までに個別に学習していただきます。2 日目以降の演習では事前課題をもとにグループ演習をすすめていきます。

## 2. 方法・留意事項について

(1) 以下の要領に従い、実践例を選定してください。a)~e)の全てに該当すること。

- a) 受講者自身が現在担当中である障害者（児）の実践例であること。
- b) 在宅生活もしくは地域移行に関する実践例であること。
- c) ケアマネジメント手法を用いた支援の実践例であること。
- d) 本人・家族と受講者の他に、複数の人が関わっている実践例であること。
- e) インフォーマル資源をすでに活用しているか、今後、活用したいと考えている実践例であること。

※以下に該当する実践例は本研修には不適であるため、選定しないでください。（再提出が求められます）

- ・ すでに終結している実践例、本人等との関わりを持つことが困難な実践例
- ・ 入院又は入所中で退院や退所の見通しがたたない実践例

(2) 実践例の選定にあたっては、本人の了解を得てください。（同意書の添付は不要です）

(3) 提出様式作成にあたっては、本人等が特定できる可能性のある情報をすべて伏せてください。

例) 本人・家族・関係機関はすべて仮名（〇〇さん、〇〇病院）

仮の名前や名称は全て「〇」を使用してください。

住所は「〇〇市」「〇〇町」のみ記載してください。

生年月日は生年のみ（例：昭和 40 年）としてください。

電話番号は記載しないでください。

※現実的な仮名や仮の電話番号が記載される例があります。その場合、誤って本名等を記載しているかの確認が必要になってしまいますので、ご注意ください。

### 3. 課題の内容と使用する様式

各様式は、指定のファイルをプログレ総合研究所のホームページからダウンロードし作成してください。

※やむを得ない場合を除き、原則、手書きではなくパソコンで作成してください。

有限会社プログレ総合研究所

<http://www.omiya-fukushi.co.jp>

提出様式

- |       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 【様式1】 | ① 実践報告書 (Excel)             |
|       | ② エコマップ (Word) ・ 関係性 (Word) |
| 【様式2】 | ③ 地域変革のためのヒアリングシート (Word)   |
| 【様式3】 | ④ ストレngthス・アセスメント票 (Excel)  |

### 4. 留意点

本課題実習もカリキュラムの一環であり、必須の科目で修了要件のひとつとなります。

※以下の場合には本課題実習を修了したと認定されないので、注意してください。

- ・ 指定された課題様式を提出しない場合 (課題を期日までに提出しない場合を含む)
- ・ 提出した課題様式に不足があった場合
- ・ 課題様式について再提出の指示を受け、従わなかった場合 (例：空欄が多すぎる場合等)
- ・ 課題実習に基づく発表を今後の演習において行わなかった場合